

東北学院の「学び」と「つながり」の拠点、 仙台市中心部にオープン

九月十六日（金）、仙台市青葉区一番町に「東北学院サテライトステーション」がオープンした。それに先立って九月十五日（木）、平河内健治理事長、星宮望学院長、同窓会役員、設立関係者ら約三十人が参加して開所式が行われた。

佐々木宗教部長による聖書朗読、祈祷に続いて、平河内理事長が式辞を述べた。「建学の精神を基にした地域への愛の奉仕の基地として、また意義ある学びを共有できる場として、東北学院に繋がる多くの人々に気軽に活用してほしい」と期待を語り、「地域連携を一層深め、東北大震災からの復興の一端を担える場ともなれるよう、皆さまの知恵と後押しを」と施設発展への協力を求めた。

最後に、理事長、学院長がテープカットをして、市民に開かれた「人材育成の場」「社会貢献の場」のスタートを祝った。

サテライトステーションは、同窓生を含む一般市民、学生、教職員、学生就職先企業などが、研修会、会議、展示会などに無料で利用することができる。今後は市民公開講座などの事業開催も予定されている。

「東北学院サテライトステーション」
仙台市青葉区一番町二丁目二-十三 仙建ビル一階
問合せ先：電話〇二二（二六四）六三三六
オープン時間：午前十時～午後六時
日祭日：正午～午後六時
定休日：第一・第三水曜日